

# 第 1 消防体制の現況

## 第1 消防体制の現況

### 1 消防組織

#### (1) 消防機関と人員

平成23年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平成22年 (4月1日)	平成23年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	13	13	0	0.0%
	消防署	39	39	0	0.0%
	出張所	75	76	1	1.3%
	消防職員	3,599	3,618	19	0.5%
	消防吏員	3,564	3,587	23	0.6%
消防団	消防団	30	30	0	0.0%
	分 団	560	560	0	0.0%
	消防団員	22,504	22,437	▲67	▲0.3%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである（ともに毎年4月1日時点）。

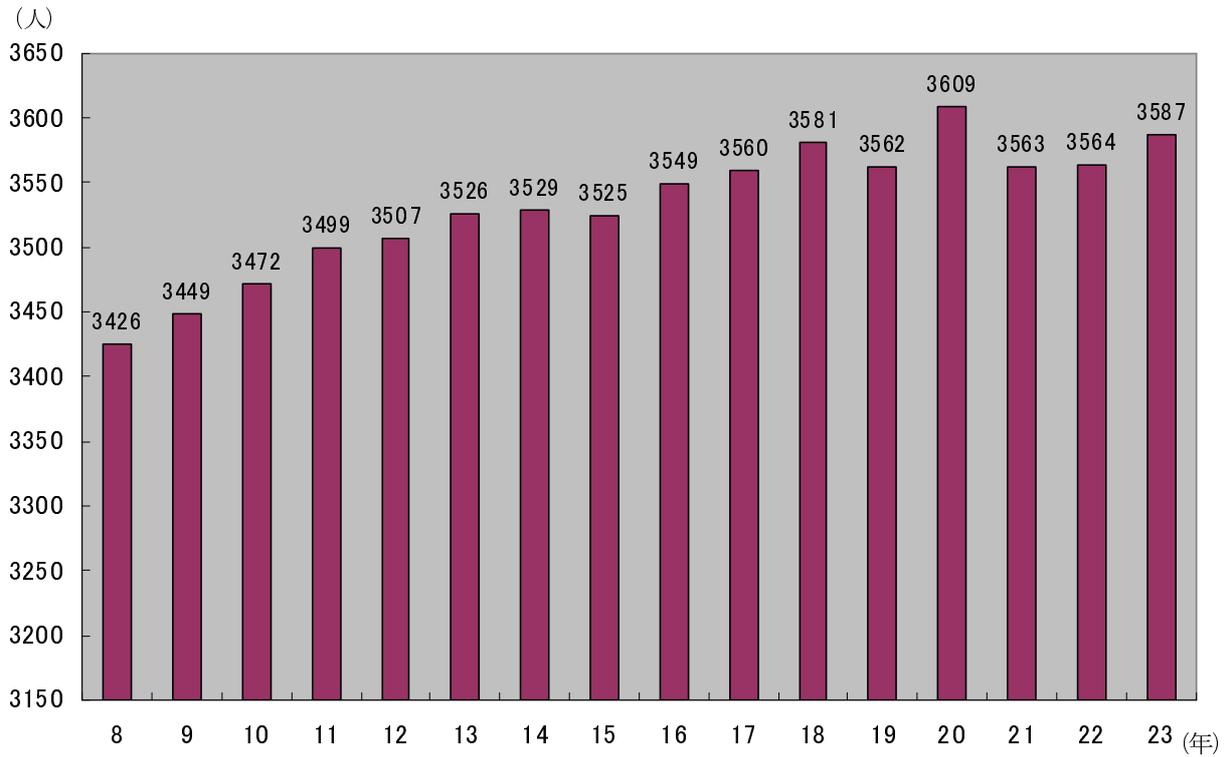
消防吏員は、昨年度に比べ23名増加した。ここ数年は、増加と減少を繰り返している。一方、消防団員は全国的な傾向と同じく、過去15年間で約1割の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

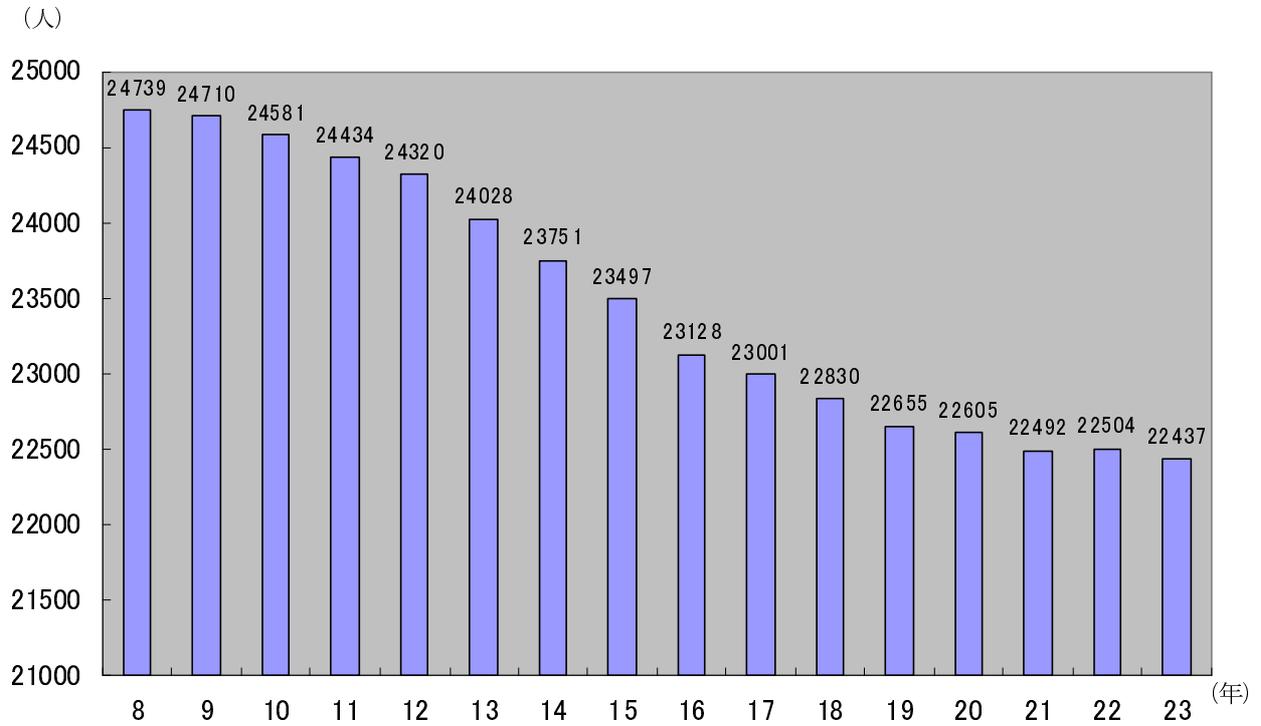
(毎年4月1日)

区分	7年	12年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
消防本部	20	19	18	16	14	14	13	13	13
消防署	39	40	38	40	39	40	39	39	39
出張所	76	74	77	75	77	75	76	75	76
消防団	93	93	36	30	30	30	30	30	30
分団	703	699	646	639	628	628	561	560	560

第1図 消防吏員数の推移 (毎年4月1日)



第2図 消防団員数の推移 (毎年4月1日)



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、平成23年4月1日現在、県内に13本部あり、消防署は39署設置されている。13消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの2消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、平成23年4月1日現在で3,587人となり、昨年に比べて23人の増加となった。

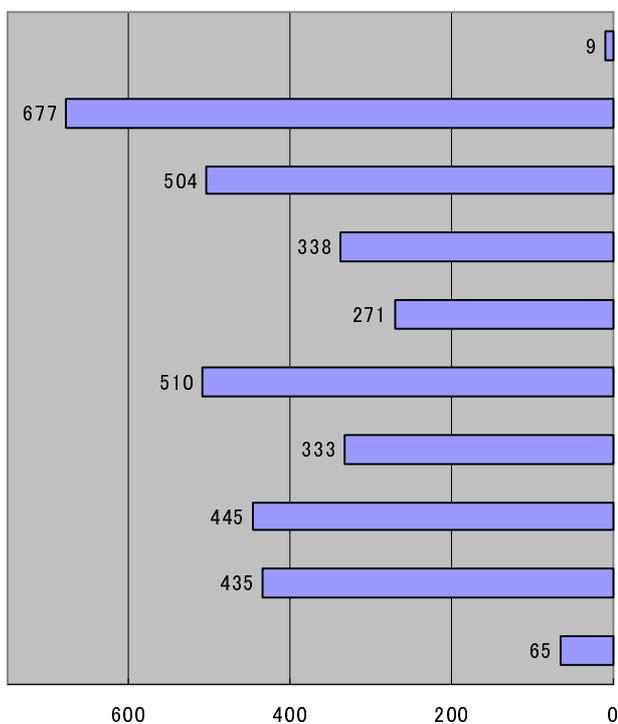
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の約3分の1を占めており、今後数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体のほぼ半数を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、大量退職期を迎え新規採用者が増加していることから平成20年から低下傾向となっており、平成23年4月1日現在40.4歳となっている（第6図）。

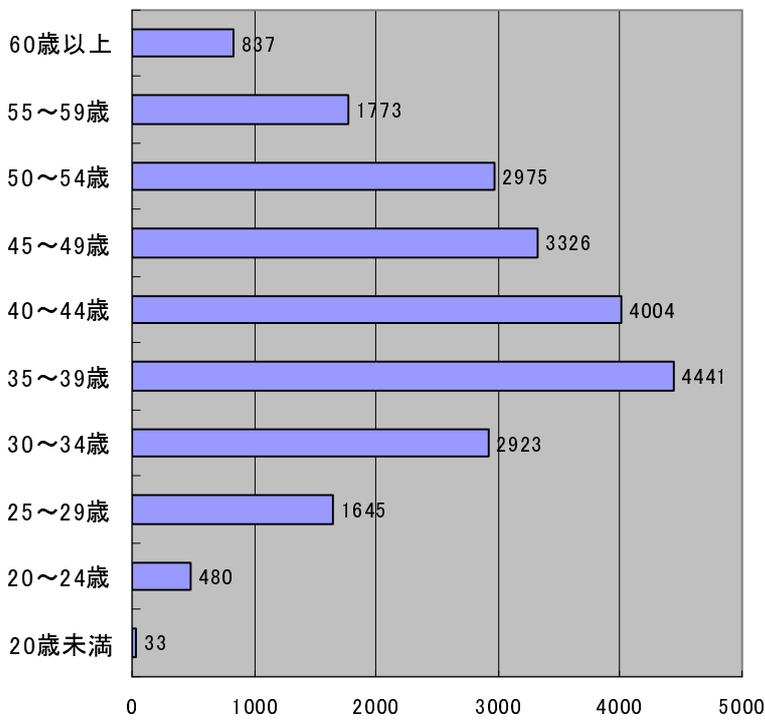
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（平成23年4月1日現在）

消防吏員数 3,587人  
平均年齢 40.4歳

消防団員数 22,437人  
平均年齢 42.2歳

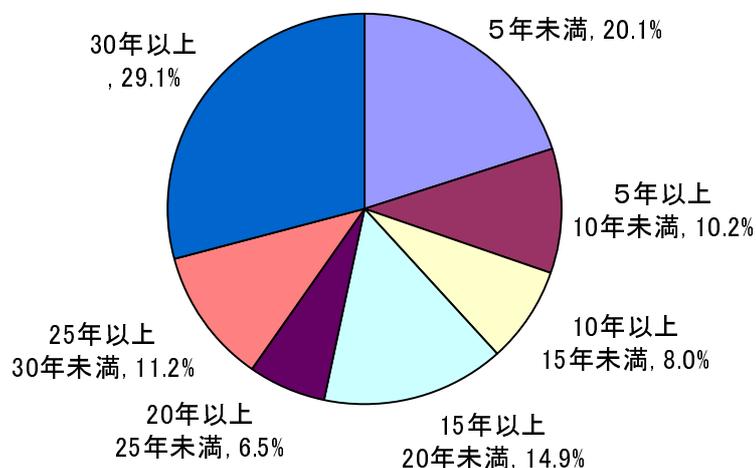


単位:(人)

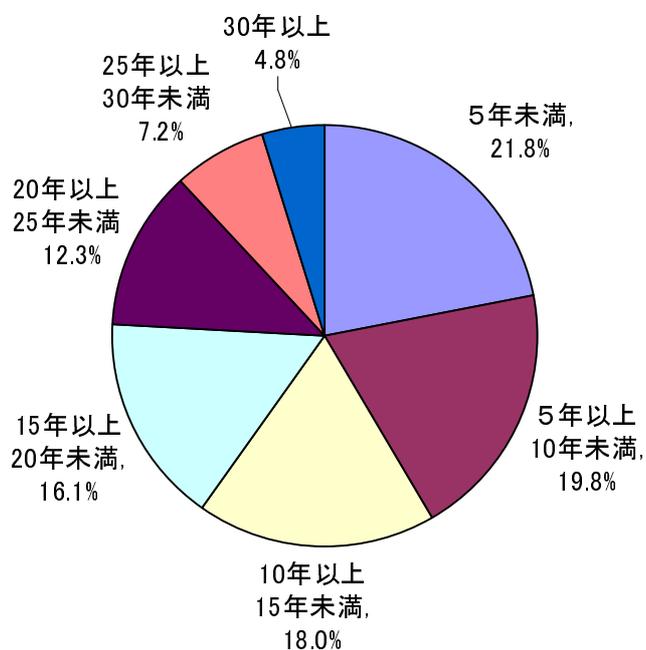


単位:(人)

第4図 消防吏員の在職年数別構成(平成23年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(平成23年4月1日現在)



(3) 消防団

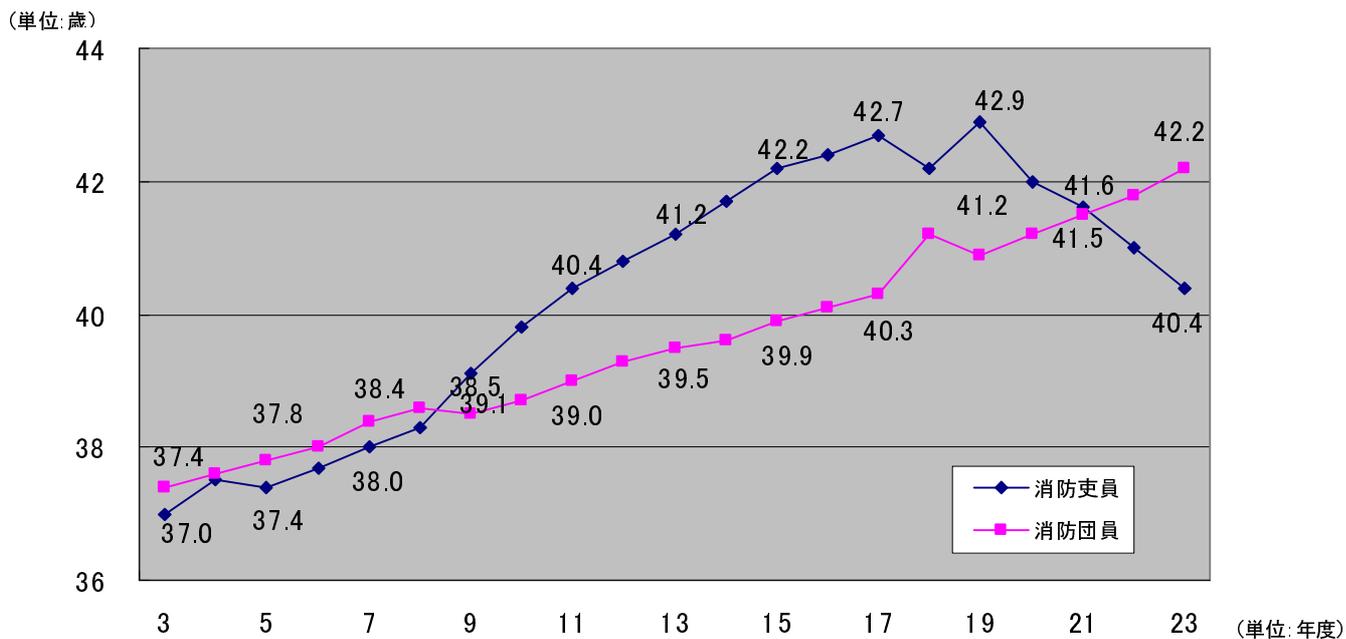
ア 県内の消防団は、平成23年4月1日現在で30消防団(560分団)が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

## イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあるが、平成23年4月1日現在においては、22,437人で前年より67人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の41.6%を占めている。

また、平均年齢の推移は、第6図のとおりで、平成23年4月1日現在42.2歳となっており、上昇傾向にある。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(各年度4月1日時点)



## 2 消防の常備化

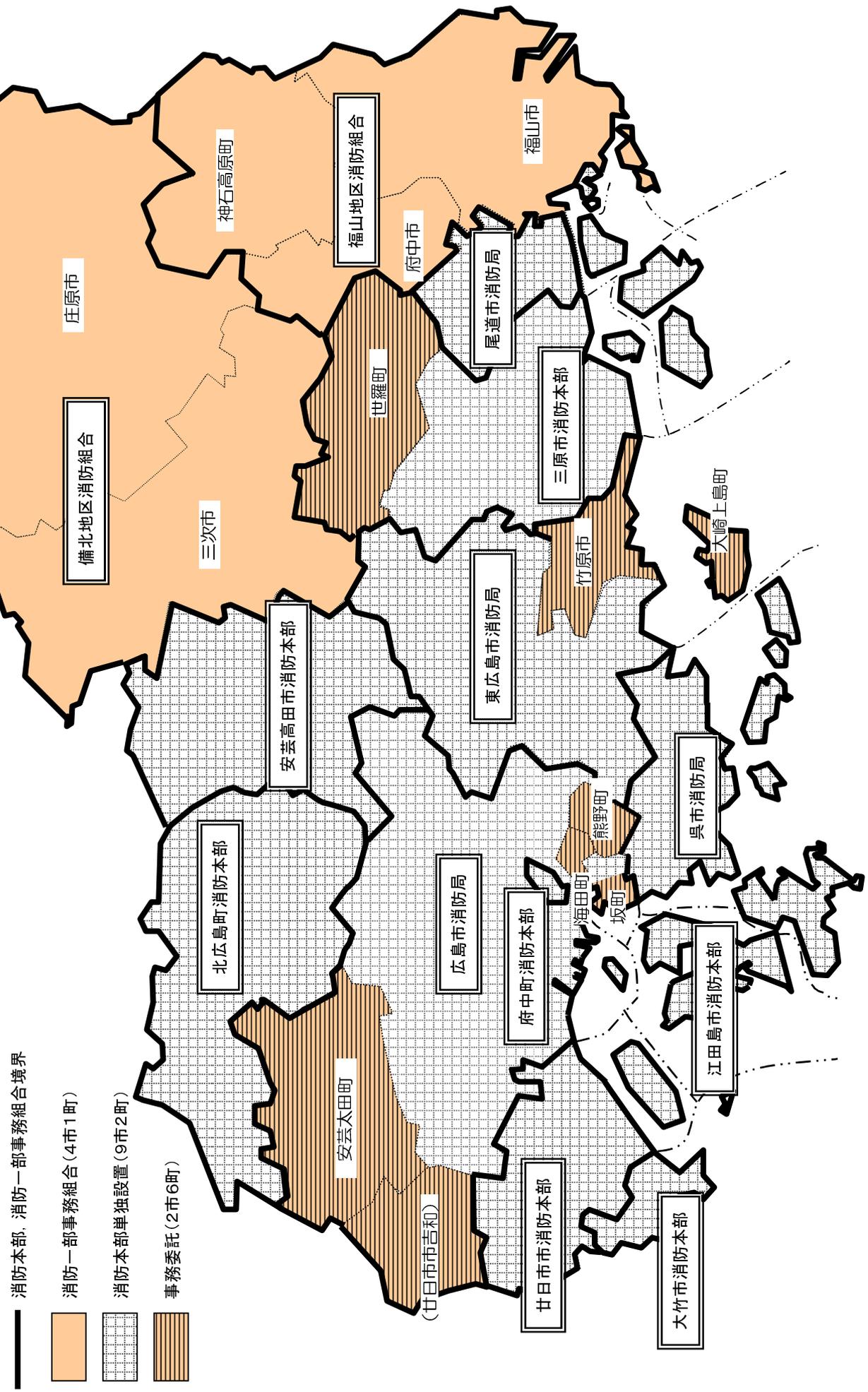
「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町(一部事務組合及び事務委託によるものを含む。)は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。平成23年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	4	1	5
	事務委託	2	6	8

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域(吉和地区)について事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

第7図 消防現況図 (平成23年4月1日現在)



### 3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

平成23年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」（平成22年3月16日改正）が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

### 4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

#### (1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の確保が図られている。

#### (2) 消防水利

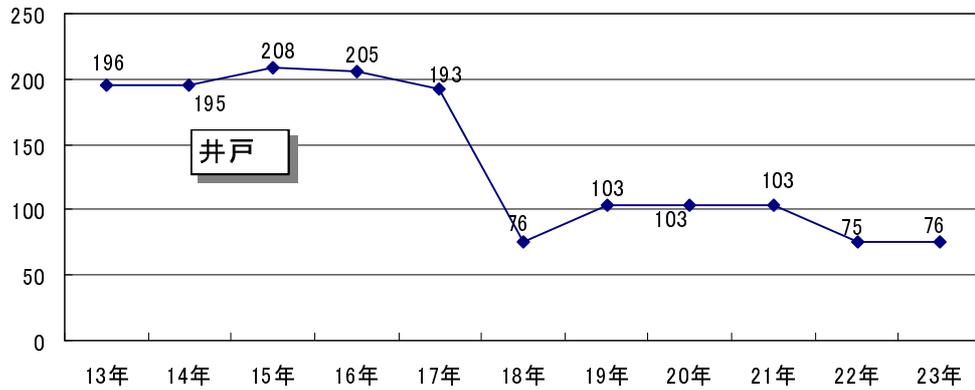
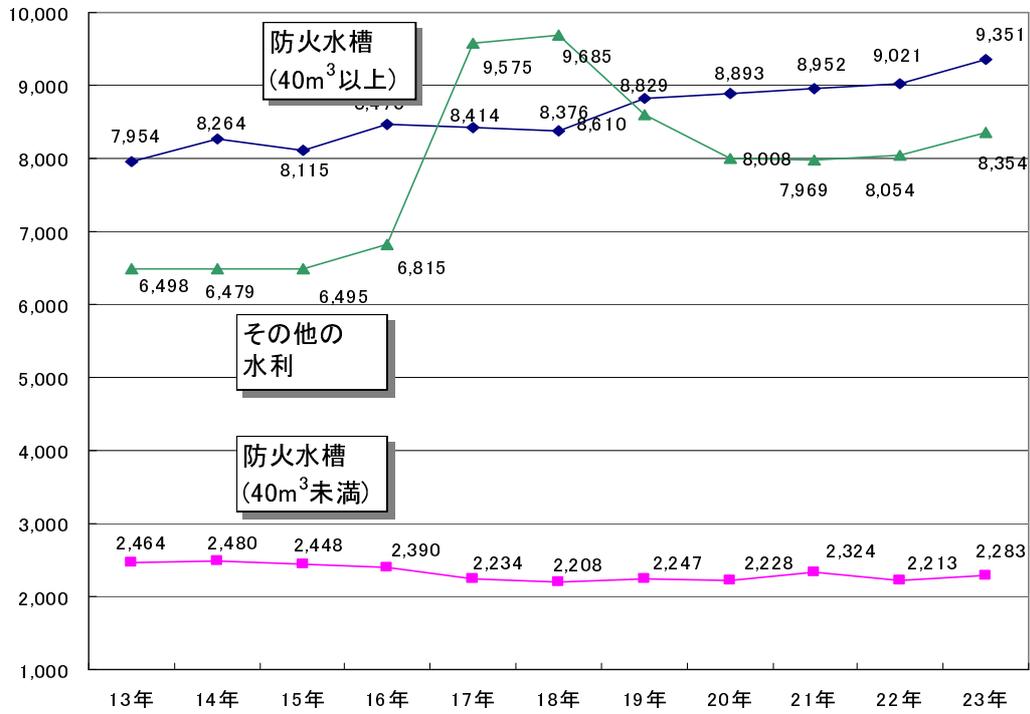
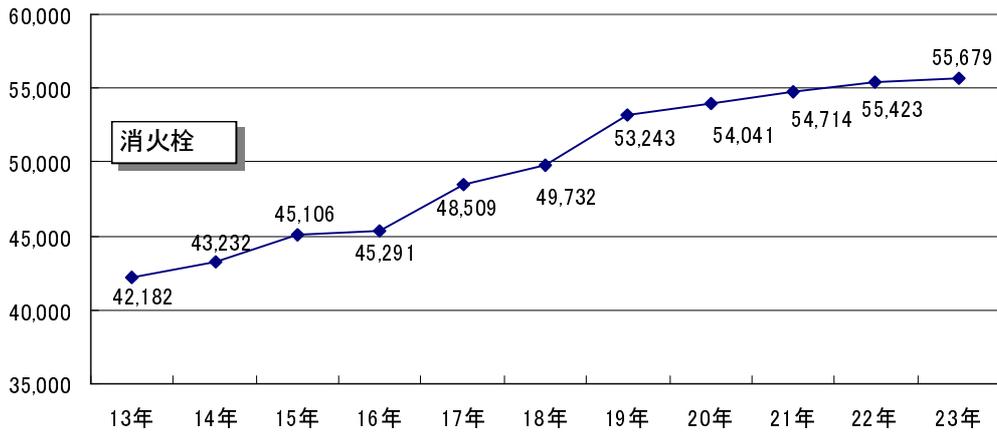
消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利の配置に当たっては、人口水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要であるが、その保有数の推移についてみると、第8図のとおりである。

第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		13年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	152	152	150	151	151	148	145	144	142	143
	水槽付消防ポンプ自動車	69	69	70	69	70	73	74	74	75	76
	救助工作車	31	31	30	31	31	33	31	30	31	30
	小型動力ポンプ付積載車	39	35	35	76	73	78	32	33	36	35
	小型動力ポンプ	129	128	122	126	125	127	123	124	124	120
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	31	32	33	33	33	32	33	34	32
	化学消防自動車	21	21	21	21	21	21	21	22	22	22
	救急自動車	153	155	153	155	156	159	159	161	163	162
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
	その他の消防自動車	172	175	173	172	168	165	194	189	194	196
消防団	消防ポンプ自動車	205	201	200	201	197	197	197	195	192	190
	水槽付消防ポンプ自動車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小型動力ポンプ付積載車	1, 223	1, 223	1, 231	1, 227	1, 227	1, 224	1, 234	1, 232	1, 231	1, 229
	小型動力ポンプ	1, 780	1, 733	1, 722	1, 774	1, 796	1, 794	1, 924	1, 884	1, 950	1, 934
	その他の消防自動車	49	46	63	42	44	48	40	42	48	55
合 計	消防ポンプ自動車	357	353	350	352	348	345	342	339	334	333
	水槽付消防ポンプ自動車	69	69	70	69	70	73	74	75	75	76
	救助工作車	31	31	30	31	31	33	31	30	31	30
	小型動力ポンプ付積載車	1, 262	1, 258	1, 266	1, 303	1, 300	1, 302	1, 266	1, 265	1, 267	1, 264
	小型動力ポンプ	1, 909	1, 861	1, 844	1, 900	1, 921	1, 921	2, 047	2, 008	2, 074	2, 054
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	31	32	33	33	33	32	33	34	32
	化学消防自動車	21	21	21	21	21	21	21	22	22	22
	救急自動車	153	155	153	155	156	159	159	161	163	162
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
	その他の消防自動車	221	221	236	214	212	210	234	231	242	251

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	218	216	208	210	209	180	176	176
	移動局	2,388	2,395	2,383	2,349	2,378	2,389	2,371	2,348
消防機関にある電話(回線)	火災報知専用電話(119)	395	431	516	409	381	261	265	254
	消防電話(消防機関相互専用)	198	183	195	161	141	132	90	90
	一般加入電話	664	651	686	620	767	734	728	681
救急指令装置		10	16	17	23	23	29	29	28

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消化剤の備蓄状況

(毎年4月1日)単位:k1

区 分	たん白系	合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消化剤
17年	48.24	27.76	5.22	21.46
18年	46.87	26.40	5.14	21.11
19年	43.22	24.88	4.20	23.05
20年	45.24	25.62	22.96	2.58
21年	46.72	26.39	8.08	14.73
22年	46.12	27.34	10.31	11.80
23年	44.78	28.09	5.48	18.07

## 5 消防費

### (1) 消防費の決算状況

平成22年度の市町の消防費歳出決算額は425億1,882万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は3.1%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、6,951万円(1.6%)減少している。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は500億7,895万円となっており、前年度に比べ約9億円減少している。また、1世帯当たりの消防費は40,143円、県民1人当たりでは17,555円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは1,468円、1人当たりでは315円の減少となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、府中町で9,800円と他地域に比べ群を抜いて低く、ついで熊野町(12,217円)、広島市(12,467円)、福山市(12,771円)の順となっており、いずれも都市部の市町となっている。逆に、山間部や島しょ部では1人当たりの消防費が高く、最も高い市町は大崎上島町(45,431円)で府中町の約4.5倍となっている。

22年度消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 消防費の決算状況

区 分	単位	平成21年度 (A)	平成22年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,302,887,276	1,353,134,379	50,247,103
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	43,213,844	42,518,811	△695,033
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	51,041,456	50,078,943	△962,513
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	44,738,411	43,184,099	△1,554,312
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	41,611	40,143	△1,468
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人口}}$	円	17,870	17,555	△315
(2) / (1)	%	3.9	3.7	△0.2

\* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

### (2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が302億8,425万円と最も多く、消防費の約60%を占めている。その他には、普通建設事業費(49億7,945万円)、物件費(34億2,933万円)などがある。前年度と比較すると、人件費は約2%の減少であり、物件費は約6%の減少となっている。平成22年度消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度	平成22年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	30,962,828	30,284,247	△ 678,581	△ 2.2
物 件 費	3,645,506	3,429,321	△ 216,185	△ 5.9
普通建設事業費	4,800,767	4,979,449	178,682	3.7
補助事業費	779,066	978,785	199,719	25.6
単独事業費	3,995,810	3,987,783	△ 8,027	0.2
その他	25,891	12,881	△ 13,010	50.2
補 助 費 等	11,412,708	11,146,042	△ 266,666	△ 2.3
そ の 他	219,647	239,884	20,237	9.2
計	51,041,456	50,078,943	△ 783,831	△ 1.4

(3) 消防費の財源

ア 財源構成

消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税などで431億8,410万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で41億1,666万円、その他の財源は、27億7,819万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は345億6,540万円となり、前年に比べて14億6,492万円(4.4%)増加した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度	平成22年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	44,738,411	43,184,099	△1,554,312	△ 3.5
特定財源等	3,320,452	4,116,655	796,203	24.0
国庫支出金	524,201	517,399	△ 6,802	△ 1.3
県支出金	107,251	178,313	71,062	66.3
地方債	2,689,000	3,420,943	731,943	27.2
その他財源	2,982,593	2,778,189	204,404	△ 6.9
計	51,041,456	50,078,943	△ 166,310	△ 0.3

ウ 補助金

消防防災施設等整備に対する補助金の推移は第10表のとおりである。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	防火水槽 (40m <sup>3</sup> 級)	その他	計
14年度	29,925	11,112	111,027	349,734	501,798
15年度	50,622	5,594	90,115	179,942	326,273
16年度	54,802	6,945	28,629	488,904	579,280
17年度	17,467	—	18,390	99,981	135,838
18年度	40,795	—	3,288	107,870	151,953
19年度	16,336	—	85,293	109,287	210,916
20年度	5,852	—	84,393	297,534	387,779
21年度	6,832	—	106,567	91,408	204,807
22年度	—	—	77,156	171,782	248,938
23年度	7,197	—	28,062	463,716	498,975

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	平成22年 4月1日現在 (A)	平成23年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)		
1 消防職員・ 団 数	(1) 消防本部・ 署 所	消防本部数	本部	13	13	0	
		消防署数	署	39	39	0	
		出張所数	所	75	76	1	
		消防職員数(実員)	人	3,599	3,618	19	
		<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</div> <div style="margin-left: 5px;">                     消防職員数(条例定員)                      消防吏員数(実員)                      その他の職員数(実員)                 </div> </div>	〃	〃	3,647	3,647	0
	〃		〃	3,564	3,587	23	
	〃		〃	35	31	△ 4	
	(2) 消防団	消防団数	団	30	30	0	
		分団数	分団	560	560	0	
		消防団員数(条例定数)	人	23,807	23,807	0	
〃(実員)		〃	22,504	22,439	△ 65		
2 消 防 費	消防費決算額(ア)	千円	51,041,456	50,078,943	△ 962,513		
	普通会計歳出決算額(イ)	〃	1,302,887,276	1,353,134,379	50,247,103		
	(ア) / (イ) × 100	%	3.9	3.7	△ 0.4		
3 消 防 機 械	(1) 消防本部・ 署	消防ポンプ自動車	台	142	143	1	
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	75	76	1	
		小型動力ポンプ	〃	124	120	△ 4	
		はしご付消防自動車(屈折はしご付含む)	〃	34	32	△ 2	
		救助工作車	〃	31	30	△ 1	
		化学消防車	〃	22	22	0	
		救急自動車	〃	163	162	△ 1	
		消防艇	隻	3	2	△ 1	
		小型動力ポンプ付積載車	台	36	35	△ 1	
		その他の消防自動車等	〃	194	196	2	
	ヘリコプター	機	1	1	0		
	(2) 消防団	消防ポンプ自動車	台	192	190	△ 2	
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	0	0	0	
		小型動力ポンプ	〃	1,916	1,934	18	
		小型動力ポンプ付積載車	〃	1,231	1,229	△ 2	
		その他の消防自動車等	〃	48	55	7	
		消防用無線局	局	175	176	1	
4 消 防 水 利	消火栓	基	55,423	55,679	256		
	防火水槽	{ 40立方メートル以上	〃	9,021	9,351	330	
		{ 20~40立方メートル未満	〃	2,213	2,283	70	
	井戸	個	75	76	1		
	その他	箇所	8,054	8,354	300		
	5 火 災 通 報 施 設	消防用無線局	{ 基地局及び固定局	〃	2,371	2,348	△ 23
			{ 移 動 局	〃	3	0	△ 3
火災報知機		{ 受 信 機	基	0	0	0	
		{ 発 信 機	〃	265	254	△ 11	
消防機関に あるもの		{ 火災報知専用電話	回線	90	90	0	
		{ 消防電話 加入電話	〃	728	681	△ 47	

消防費決算額の欄は、(A)欄：平成21年度決算状況、(B)欄：平成22年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

(平成23年4月1日現在)

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km <sup>2</sup> ) (H23. 4. 1)	管内人口(人) (H23. 3. 31)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,456.26	1,236,538	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	353.84	242,233	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.42	118,454	世羅町
尾道市消防局	平成18. 1. 10	284.85	147,149	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.55	28,696	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	796.90	216,275	竹原市, 大崎上島町
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.86	116,845	吉和地区を除く
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.79	31,584	
江田島市消防本部	平成16. 11. 1	100.97	26,755	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.45	50,516	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.24	20,001	
備北地区消防組合 消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.79	97,638	三次市, 庄原市
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.63	520,044	福山市, 府中市, 神石高原町

第1-3表 消防の現況

区分 団体名	消防本部・署所 (23.4.1現在)			消防団 (23.4.1現在)		人口 (23.3.31現在)	世帯数 (23.3.31現在)	面積 (km <sup>2</sup> ) (23.4.1現在)	普通会計歳出 額 (H22年度) (A) (千円)	消 防 費 (H22年度) (B) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (H22年度) (C) (千円)	一般財源等 (H22年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消 防 署 数	出 張 所 数	職 員 数	消 防 団 数	分 団 数										
広島市	8	31	1,360	8	84	2,684	519,497	905.41	583,364,675	14,481,725	13,673,297	11,835,256	2.5	94.4	81.7
呉市	3	11	366	1	37	1,894	111,071	353.84	108,868,052	3,642,428	2,729,810	3,577,805	3.3	74.9	98.2
竹原市	-	-	-	1	6	394	12,914	118.30	13,788,345	489,983	452,591	461,620	3.6	92.4	94.2
三原市	3	3	161	1	31	1,345	42,798	471.13	48,976,368	1,600,886	1,208,024	1,191,982	3.3	75.5	74.5
尾道市	3	5	227	1	45	1,683	63,304	284.85	57,007,932	2,199,755	1,632,070	2,157,040	3.9	74.2	98.1
福山市	-	-	-	1	61	2,859	189,214	518.11	174,211,387	5,945,065	5,019,010	5,601,292	3.4	84.4	94.2
府中市	-	-	-	1	13	876	17,345	195.71	21,141,214	621,853	596,539	599,279	2.9	95.9	96.4
三次市	-	-	-	1	37	1,541	23,622	778.19	39,615,353	1,472,868	787,067	1,282,565	3.7	53.4	87.1
庄原市	-	-	-	1	31	1,736	15,978	1,246.60	33,381,161	1,166,234	657,666	1,015,103	3.5	56.4	87.0
大竹市	1	-	47	1	12	302	12,548	78.57	14,269,450	394,345	500,517	359,235	2.8	126.9	91.1
東広島市	3	6	288	1	46	1,602	74,508	635.32	70,205,928	3,801,860	1,888,045	2,016,771	5.4	49.7	53.0
廿日市市	3	2	180	1	24	598	48,189	489.36	41,885,392	1,881,532	1,343,387	1,754,068	4.5	71.4	93.2
安芸高田市	1	-	49	1	37	845	13,225	537.79	24,582,303	647,171	518,027	561,958	2.6	80.0	86.8
江田島市	1	1	64	1	16	539	12,807	100.97	15,571,742	614,637	527,318	597,179	3.9	85.8	97.2
府中町	1	-	53	1	3	73	21,269	10.45	14,907,312	495,037	688,811	445,281	3.3	139.1	89.9
海田町	-	-	-	1	3	99	11,799	13.81	8,847,639	423,462	451,406	382,336	4.8	106.6	90.3
熊野町	-	-	-	1	10	156	25,120	33.62	7,436,490	306,892	384,328	302,562	4.1	125.2	98.6
坂町	-	-	-	1	8	204	5,554	15.67	5,716,820	193,071	222,197	178,805	3.4	115.1	92.6
安芸太田町	-	-	-	1	14	500	3,408	342.25	8,176,871	284,190	183,130	263,115	3.5	64.4	92.6
北広島町	1	3	55	1	14	771	8,152	646.24	17,039,544	628,399	373,293	547,522	3.7	59.4	87.1
大崎上島町	-	-	-	1	9	336	4,304	43.29	8,438,857	384,976	169,415	251,031	4.6	44.0	65.2
世羅町	-	-	-	1	11	723	6,720	278.29	12,823,842	420,070	321,754	409,541	3.3	76.6	97.5
神石高原町	-	-	-	1	9	679	4,155	381.81	14,263,618	422,372	237,690	359,496	3.0	56.3	85.1
備北地区消防組合	3	7	210	-	-	-	-	-	2,138,771	1,563,143	-	1,555,443	73.1	-	99.5
福山地区消防組合	8	7	558	-	-	-	-	-	6,475,313	5,996,989	-	5,477,814	92.6	-	91.3
市町計	28	62	2,850	30	561	22,439	1,247,501	8,479.58	1,344,520,295	42,518,811	34,565,392	36,150,842	3.2	81.3	85.0
組合計	11	14	768	-	-	-	-	-	8,614,084	7,560,132	-	7,033,257	87.8	-	93.0
県計	39	76	3,618	30	561	22,439	1,247,501	8,479.58	1,353,134,379	50,078,943	34,565,392	43,184,099	3.7	69.0	86.2

第1-4表 階級別消防吏員数

(平成23年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	小計	うち女性	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
県計	3,587	—	—	1	13	24	123	420	677	1,318	239	772	40.4
うち女性	59	—	—	—	—	—	—	4	6	22	1	26	29.2
広島市	1,349	32	—	1	8	5	57	245	297	448	5	283	40.4
呉市	366	3	—	—	1	4	20	25	72	153	45	46	43.4
三原市	158	—	—	—	—	1	2	4	19	67	20	45	39.7
尾道市	223	2	—	—	1	2	6	19	51	74	17	53	39.1
大竹市	47	—	—	—	—	—	1	7	10	19	2	8	37.2
東広島市	281	4	—	—	1	4	13	15	38	101	34	75	37.9
廿日市市	179	3	—	—	—	1	2	12	26	82	25	31	41.3
安芸高田市	48	2	—	—	—	—	1	8	8	20	0	11	40.0
江田島市	64	2	—	—	—	—	1	10	13	23	6	11	41.3
府中町	53	2	—	—	—	—	1	2	9	22	4	15	38.6
北広島町	53	—	—	—	—	—	1	7	9	29	0	7	45.3
備北地区消防組合	209	2	—	—	1	0	6	14	45	90	6	47	42.2
福山地区消防組合	557	7	—	—	1	7	12	52	80	190	75	140	39.6

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(平成23年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	消防職員の内訳										
	計	消防吏員数								その他の職員	
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性		うち女性
県計	3,618	606	21	2,899	35	27	1	55	2	31	4
広島市	1,360	251	13	1,055	16	27	1	16	2	11	1
呉市	366	52	1	302	2	—	—	12	—	—	—
三原市	161	19	—	139	—	—	—	—	—	3	—
尾道市	227	22	—	196	2	—	—	5	—	4	1
大竹市	47	9	—	36	—	—	—	2	—	—	—
東広島市	288	39	2	235	2	—	—	7	—	7	—
廿日市市	180	31	1	146	2	—	—	2	—	1	—
安芸高田市	49	15	—	32	2	—	—	1	—	1	—
江田島市	64	13	—	51	2	—	—	—	—	—	—
府中町	53	9	—	44	2	—	—	—	—	—	—
北広島町	55	5	—	48	—	—	—	—	—	2	1
備北地区消防組合	210	40	1	167	1	—	—	2	—	1	—
福山地区消防組合	558	101	3	448	4	—	—	8	—	1	1

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(平成23年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県 計	3,587	720	367	288	535	233	400	1,044
広島市	1,349	330	126	63	149	56	147	478
呉市	366	39	33	58	33	17	63	123
三原市	158	18	32	9	24	31	24	20
尾道市	223	40	36	15	52	8	22	50
大竹市	47	10	9	7	6	5	2	8
東広島市	281	62	33	26	61	18	13	68
廿日市市	179	22	12	20	42	25	14	44
安芸高田市	48	12	1	5	12	2	3	13
江田島市	64	11	5	2	20	4	4	18
府中町	53	12	8	3	12	6	1	11
北広島町	53	5	2	1	6	4	7	28
備北地区消防組合	209	25	25	16	31	10	70	32
福山地区消防組合	557	134	45	63	87	47	30	151

第1-7表 非常勤消防団員数

(平成23年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	平均年齢	条例定数
		うち女性									
県計	22,439	—	30	182	728	786	1,702	3,106	15,905	42.2	23,807
うち女性	407	—	—	—	4	6	12	38	347	43.5	—
広島市	2,684	138	8	17	84	85	198	406	1,886	44.9	2,753
呉市	1,894	31	1	23	41	58	298	423	1,050	44.1	2,200
竹原市	394	17	1	2	6	8	14	54	309	43.8	430
三原市	1,345	15	1	12	33	31	73	148	1,047	44.5	1,369
尾道市	1,683	28	1	12	53	55	184	281	1,097	40.9	1,716
福山市	2,859	30	1	8	69	122	175	177	2,307	37.4	2,864
府中市	876	—	1	5	20	26	48	115	661	40.5	920
三次市	1,541	15	1	11	47	81	134	219	1,048	43.3	1,620
庄原市	1,736	2	1	24	40	62	159	194	1,256	40.6	1,910
大竹市	302	26	1	2	14	14	34	52	185	43.4	330
東広島市	1,602	70	1	14	76	46	92	175	1,198	44.4	1,637
廿日市市	598	15	1	5	34	24	39	89	406	43.1	732
安芸高田市	845	—	1	12	55	37	37	94	609	42.6	865
江田島市	539	5	1	8	17	18	55	108	332	46.1	614
府中町	73	—	1	2	3	3	6	33	25	47.3	75
海田町	99	9	1	1	3	2	14	16	62	45.5	125
熊野町	156	—	1	2	10	9	4	20	110	41.2	157
坂町	204	—	1	2	8	8	16	50	119	43.6	220
安芸太田町	500	—	1	6	17	23	39	95	319	46.3	580
北広島町	771	—	1	4	39	16	—	71	640	39.8	795
大崎上島町	336	—	1	3	10	11	21	23	267	40.5	360
世羅町	723	6	1	3	27	11	30	133	518	40.0	775
神石高原町	679	—	1	4	22	36	32	130	454	43.0	760

第1-8表 在職年数別非常勤消防団員数

(平成23年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県 計	22,439	4,893	4,454	4,028	3,620	2,754	1,612	1,078
広島市	2,684	620	538	389	381	362	190	204
呉市	1,894	457	351	295	300	216	158	117
竹原市	394	74	86	81	57	50	30	16
三原市	1,345	294	237	242	198	187	115	72
尾道市	1,683	349	378	361	249	177	124	45
福山市	2,859	863	629	585	432	220	94	36
府中市	876	154	170	156	162	145	72	17
三次市	1,541	306	233	271	252	259	138	82
庄原市	1,736	329	334	352	348	196	109	68
大竹市	302	70	65	40	40	41	25	21
東広島市	1,602	294	376	257	281	206	121	67
廿日市市	598	122	133	101	82	71	46	43
安芸高田市	845	148	179	141	161	100	71	45
江田島市	539	123	106	74	64	57	49	66
府中町	73	15	15	7	8	10	10	8
海田町	99	29	23	14	20	7	5	1
熊野町	156	44	26	28	22	19	7	10
坂町	204	42	43	29	29	27	22	12
安芸太田町	500	63	74	55	96	72	55	85
北広島町	771	151	127	175	151	112	41	14
大崎上島町	336	79	59	64	59	32	28	15
世羅町	723	149	156	153	112	91	42	20
神石高原町	679	118	116	158	116	97	60	14

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(平成23年4月1日現在)

区分	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車				はしご付消防ポンプ自動車(ポンプ付でない車両を含む)				ない自動車を(ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防自動車		救急自動車	指揮車	消防艇	救助工作車	林野火災工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ	
	B1以上	B1以上	B1以上	18m以下	24m	30m	38m以上	泡消火型	粉末消火型														
消防本部名																							
県計	143	76	6	5	17	3	1	1	1	1	1	1	1	22	2	162	55	2	30	-	2	35	85
広島市	42	36	1	2	8	1	1	1	1	-	-	-	4	-	44	12	1	8	-	1	2	48	
呉市	19	4	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	16	6	-	3	-	-	-	7	9
三原市	7	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9	5	-	1	-	-	-	4	-
尾道市	11	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	2	-	1	-	-	-	5	-
大竹市	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	-	1	-	-	-	-	1
東広島市	12	8	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	19	5	-	2	-	-	-	1	5
廿日市市	2	7	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	4	-	2	-	-	-	1	-
安芸高田市	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	1	-	-	-	-	2
江田島市	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	3	-	1	-	-	-	3	1
府中町	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	1	-	-	-	1	1
北広島町	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-	1	-	-	-	-	3
備北地区消防組合	14	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	13	6	-	3	-	-	-	-	13
福山地区消防組合	26	8	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	3	-	21	9	1	5	-	1	1	11	2

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(平成23年4月1日現在)

区分	団体名	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカ車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自防活動全般用車	水槽車	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	起震車	その他の車両	ヘリコプター	海水利型消防水利用システム
	県計	1	44	-	25	-	-	-	-	-	1	3	3	-	3	5	-	2	51	1	1
	広島市	1	11	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	2	4	1	1
	呉市	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	28	-	-
	三原市	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
	尾道市	-	8	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-
	大竹市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
	東広島市	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	-
	廿日市市	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-
	安芸高田市	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	江田島市	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	府中町	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北広島町	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	備北地区消防組合	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	福山地区消防組合	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-

第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(平成23年4月1日現在)

	普通消防ポンプ自動車(以上)	水槽付消防ポンプ自動車(以上)	指揮車	小型動力ポンプ			広報車	搬送器材	水槽車
				付小型動力ポンプ	し車両に積載しないもの	手引動力ポンプ			
県計	190	0	32	1,229	676	29	11	3	4
広島市	32	-	-	124	293	-	-	-	-
呉市	4	-	5	152	54	-	1	1	2
竹原市	-	-	1	27	-	-	-	-	-
三原市	8	-	-	49	60	-	2	-	-
尾道市	5	-	5	121	16	17	1	1	-
福山市	61	-	1	115	1	-	-	-	-
府中市	9	-	1	34	5	-	-	-	-
三次市	9	-	1	93	44	3	1	-	-
庄原市	4	-	2	82	81	-	2	1	-
大竹市	-	-	1	24	5	-	1	-	-
東広島市	9	-	1	76	67	-	-	-	-
廿日市市	6	-	2	44	-	6	-	-	-
安芸高田市	6	-	1	63	12	3	3	-	2
江田島市	9	-	1	28	-	-	-	-	-
府中町	3	-	-	-	-	-	-	-	-
海田町	1	-	-	10	3	-	-	-	-
熊野町	-	-	-	10	-	-	-	-	-
坂町	1	-	-	11	3	-	-	-	-
安芸太田町	3	-	2	35	5	-	-	-	-
北広島町	5	-	-	43	14	-	-	-	-
大崎上島町	2	-	1	24	9	-	-	-	-
世羅町	4	-	3	43	-	-	-	-	-
神石高原町	9	-	4	21	4	-	-	-	-

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(平成23年4月1日現在)

	合 計	消 火 栓		防 火 水 槽										井 戸								
		計	公 設	私 設	防 火 水 槽 の 公 設				防 火 水 槽 の 私 設				計	公 設	私 設							
					100㎡以上	60㎡以上 100㎡未満	40㎡以上 60㎡未満	20㎡以上 40㎡未満	100㎡以上	60㎡以上 100㎡未満	40㎡以上 60㎡未満	20㎡以上 40㎡未満										
合計	67,389	55,679	53,930	1,740	11,634	342	1,046	7,963	2,283	9,012	112	763	6,748	1,389	2,622	230	283	1,215	894	76	17	59
広島市	27,538	25,306	24,613	693	2,232	174	200	1,654	204	1,413	34	29	1,272	78	819	140	171	382	126	-	-	-
呉市	4,809	4,106	4,055	51	703	42	55	490	116	472	8	30	371	63	231	34	25	119	53	-	-	-
竹原市	537	361	353	8	171	5	4	19	143	147	3	2	9	133	24	2	2	10	10	5	1	4
三原市	1,571	955	945	1	600	12	20	470	98	503	7	14	421	61	97	5	6	49	37	16	-	16
尾道市	3,725	3,287	3,259	28	438	7	9	333	89	397	4	4	319	70	41	3	5	14	19	-	-	-
福山市	9,258	8,156	7,468	688	1,073	36	20	839	178	879	21	18	706	134	194	15	2	133	44	29	16	13
府中市	1,409	689	688	1	720	-	19	523	178	364	-	11	263	90	356	-	8	260	88	-	-	-
三次市	1,957	1,133	1,133	-	822	6	612	45	159	789	-	594	44	151	33	6	18	1	8	2	-	2
庄原市	1,509	896	886	10	613	2	10	451	150	580	1	10	442	127	33	1	-	9	23	-	-	-
大竹市	839	807	739	68	32	-	1	30	1	31	-	1	29	1	1	-	-	1	-	-	-	-
東広島市	4,997	4,193	4,167	26	804	13	18	639	134	688	6	10	565	107	116	7	8	74	27	-	-	-
甘日市	2,084	1,609	1,589	20	474	16	19	430	9	466	14	17	426	9	8	2	2	4	-	1	-	1
安芸高田市	616	141	141	-	475	5	6	370	94	415	5	1	356	53	60	-	5	14	41	-	-	-
江田島市	844	558	556	2	286	-	-	162	124	235	-	-	139	96	51	-	-	23	28	-	-	-
府中町	982	909	883	26	73	6	10	51	6	34	-	-	31	3	39	6	10	20	3	-	-	-
海田町	692	615	602	13	77	6	10	44	17	34	-	-	28	6	43	6	10	16	11	-	-	-
熊野町	479	405	398	7	74	-	4	68	2	58	-	-	58	-	16	-	4	10	2	-	-	-
坂町	642	508	507	1	134	5	14	112	3	86	4	13	66	3	48	1	1	46	-	-	-	-
安芸太田町	416	189	183	6	227	-	-	133	94	140	-	-	127	13	87	-	-	6	81	-	-	-
北広島町	789	394	303	91	395	-	-	205	190	239	-	-	200	39	156	-	-	5	151	-	-	-
大崎上島町	265	108	108	-	157	2	7	129	19	142	1	1	124	16	15	1	6	5	3	-	-	-
世羅町	645	207	207	-	415	-	-	341	74	413	-	-	340	73	2	-	-	1	1	23	-	23
神石高原町	786	147	147	-	639	5	8	425	201	487	4	8	412	63	152	1	-	13	138	-	-	-

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(平成23年4月1日現在)

	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,354	4,432	496	883	2,186	-	357
広島市	1,438	932	58	302	140	-	6
呉市	560	9	245	63	4	-	239
竹原市	122	10	67	14	31	-	-
三原市	488	238	8	45	170	-	27
尾道市	36	-	-	36	-	-	-
福山市	684	140	25	133	386	-	-
府中市	175	130	-	18	27	-	-
三次市	407	361	-	44	-	-	2
庄原市	1,076	842	-	39	195	-	-
大竹市	41	24	7	5	5	-	-
東広島市	1,914	1,001	-	39	834	-	40
廿日市市	114	65	17	24	6	-	2
安芸高田市	370	284	-	22	64	-	-
江田島市	115	-	42	8	63	-	2
府中町	8	-	-	7	1	-	-
海田町	25	9	2	10	4	-	-
熊野町	58	15	-	5	38	-	-
坂町	14	-	8	6	-	-	-
安芸太田町	83	71	-	10	2	-	-
北広島町	141	90	-	13	38	-	-
大崎上島町	42	2	17	4	9	-	10
世羅町	155	66	-	17	72	-	-
神石高原町	288	143	-	19	97	-	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(平成23年4月1日現在)

区分 消防本部名	計 (k l)  (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤  (k l) (ウ)	水成膜泡 消火薬剤  (k l) (エ)	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用)  (k l) (オ)
		3%型 (ア)	6%型 (イ)			
県計	96.42	44.64	0.14	28.09	5.48	18.07
広島市	14.56	0.94	-	8.31		5.31
呉市	2.78	-	-	2.42	0.36	-
三原市	3.86	-	-	0.38	3.48	-
尾道市	4.06	-	-	3.74	-	0.32
大竹市	22.70	21.40	-	1.30	-	-
東広島市	2.53	-		0.29	0.14	2.10
廿日市市	0.78	-	0.14	0.48	-	0.16
安芸高田市	1.20	-	-	-	1.20	-
江田島市	22.00	22.00	-	-	-	-
府中町	0.15	-	-	0.15	-	-
北広島町	0.84	0.30	-	0.54	-	-
備北地区消防組合	2.00	-	-	1.46	0.30	0.24
福山地区消防組合	18.96	-	-	9.02	-	9.94